

議会報告『市民との意見交換会』実施報告書

開催日時	平成 31 年 2 月 8 日(金) 19 時 00 分～20 時 30 分
開催場所	加西市役所議会棟 議員協議会室
出席議員	<ul style="list-style-type: none"> ・班 長 中右憲利 ・副班長 黒田秀一 ・司会 土本昌幸 ・報告者 深田真史 ・記録者 三宅利弘 ・出迎他 織部 徹 長田謙一 丸岡弘満 ・議 長 衣笠利則
参加市民数	ふるさと創造会議 12 人 (宇仁郷まちづくり協議会 5 人 九会地区ふるさと創造会議 4 人 下里地区ふるさと創造会議 3 人)
実施内容報告	<p>1 部 議会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12 月議会での議案審議の内容と結果を報告。 ・ 議案第 91 号、一時金支給の対象となる生活困窮世帯の児童数及び基準について質問があり、年間 50 名を想定、基準は教育委員会で就学援助を行っている世帯と回答。 ・ 支給金額 5 万円は私立高校に行く生徒には足りないので、との質問に関しては、5 万円は北条高校で調査した入学直後に必要な入学金や PTA 会費等の金額、全体としては県等の支援もあるので、市の支援は間に合わない部分の補完と理解していただきたいと回答。
	<p>2 部 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆テーマ「ふるさと創造会議の現状と課題」 ・ 宇仁郷まちづくり協議会は、地域主体型公共交通検討委員会を昨年 7 月に立ち上げ、アンケート等を実施して構想を練ってきたが、既存の公共交通との兼ね合いで難しい面がある。 ・ 九会地区ふるさと創造会議は、地域交通と農業の活性化に取り組み、さらに鶉野飛行場跡地の地元としてのアピールと保全活動を行っていく予定。 ・ 下里地区ふるさと創造会議は、これまで放置されていた山を整備し、登山道を 4 ルート開設した。年間 3 回のイベントを開催、色々な人とのつながりを作ることに主眼を置いている。また、お土産として美術手ぬぐいを作成した。
要望・提言	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇仁地区は、地域主体型交通を市と共に構想してきたが、市が突然市街地への乗り入れに難色を示し、行き詰っている。 ・ こども園への送迎への配慮及び新規居住者住宅や地縁者住宅への上下水道の援助も考えてほしい。 ・ 九会地区も地域交通網の構築を考えているが、既存の公共交通との兼ね合いをどうするかを市と議論する必要がある。 ・ 下里地区の問題としては、事務所等の活動拠点がないこと。
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政と地域の取り組む課題の住み分け、区長会と創造会議との連携と行事や事業の住み分け等、他市の状況を参考にしながら議会でもしっかり考えてほしい。

平成 31 年 2 月 15 日

加西市議会議長 衣笠利則 様

第 A 班 班長 中右憲利

